

朝昼お供え法要式文

礼拝

Namo Tassa Bhagavato Arahato Sammā Sambuddhassa.

ナモー タッサ バガワトー アラハトー サンマー サンブッダッサ

阿羅漢であり、正自覚者であり、福運に満ちた世尊に、私は敬礼したてまつる。(三唱)

献灯

Ghanasārappa dittena dīpena tamadhaṃ sinā,

ガナサーラッパ ディッテーナ ディーペーナ タマダン スイナー

暗黒を破るこの灯りで、

Tiloka dīpaṃ sambuddhaṃ pūjayāmi tamonudaṃ.

ティローカ ディーパン サンブッダン プージャヤーミ タモースダン

三世界の暗闇を破る灯明である釈迦牟尼如来を礼し奉る。

献花

Vaṇṇa gandha gunopetaṃ etaṃ kusuma santatiṃ,

ワンナ ガンダ グノーペータン エータン クスマ サンタティン

彩色・芳香により麗しき、あまたの御花^{みはな}で、

pūjayāmi munindassa sirīpāda saroruhe.

プージャヤーミ ムニンダッサ スィリーパーダ サロールヘー

釈迦牟尼如来の御足を礼し奉る。

Pūjemi buddhaṃ kusumena nena puññaena metena labhāmi mokkhaṃ,

プージェーミ ブッダン クスメーナ ネーナ プンニェーナ メーテーナ ラバーミ モッカン

我はこの花もて大聖^{だいしょう}仏陀に礼し奉らん。この功德によって解脱が得られんことを。

pupphaṃ milāyāti yathā idam me kāyo tathā yāti vināsabhāvaṃ.

プッパン ミラーヤーティ ヤター イダン メー カーヨー タター ヤーティ ウィナーサバーワン

必ず萎れ枯れるこの供華^{くわげ}の如く、我が肉体もまた滅び行くものなり。

献香

Sugandhikāya vadaṇaṃ ananta guna gandhinā

スガンディカーヤ ヴァダナン アナンタ グナ ガンディナー
その御言葉は香りの結晶の如き、無量の徳の香りをまといし、

sugandhinā haṃ gandhena pūjayāmi Tathāgataṃ.

スガンディナーハン ガンデーナ プージャヤーミ タターガタン
釈迦牟尼如来をこの香もて礼し奉る。

お食事の供え

飲み水：

Sugandham sītaṃ kappam pasanna madhuraṃ subham

スガندان スイータラン カッパン パサンナ マドウラン スバン
透明にして、清らかなる、また、儀規に適いしこの飲み水を釈迦牟尼如来に献上し奉る。

pāṇīya metaṃ bhagavā patiganhātu nāyako.

パーニーヤ メータン バガワー パティガンハートウ ナーヤコー
世尊がお受け取りをなされますように。

お食事：

Adhivāsetu no bhante bhojanaṃ parikappitaṃ

アディワーセートウ ノー バンテー ボージャナン パリカッピタン
偉大なる釈迦牟尼如来よ、我等が調理せしこの御食を、

anukampaṃ upādāya patiganhātu muttamaṃ.

アヌカンパン ウパーダーヤ パティガンハートウ ムッタマン
憐れみもて受けとられんことを願ひ奉る。

Adhivāsetu no bhante sabbam saddhāya pūjitaṃ

アディワーセートウ ノー バンテー サツパン サツダーヤ プージットン
偉大なる釈迦牟尼如来よ、我等が用意せしその他の供物も、

anukampaṃ upādāya patiganhātu muttamaṃ.

アヌカンパン ウパーダーヤ パティガンハートウ ムッタマン
憐れみもて受けとられんことを願ひ奉る。

Nivedayāmi sambuddham vītarāgaṃ mahā munim

ニヴェーダヤーミ サンブッダン ウィータラーガン マハームニン

正覚者、煩惱の滅尽者、大聖者に食事の時をお告げし奉る。

nimantayāmi sugataṃ lokajettṭhaṃ narāsabhaṃ.

ニマンタヤーミ スガタン ローカジェッタナン ナラーサバン
善逝、世間上首、至上人を接待し奉る。

三宝に対する懺悔

Kāyena vācā cittena pamādena mayā kataṃ

カーイエーナ ワーチャー チッテーナ パマーデーナ マヤー カタン

Accayaṃ khama me bhante Bhūri pañña Tathāgata.

アッチャヤン カマ メー バンテー ブーリ パンニャ タターガタ
大慧者たる如来に対し、己が怠りにより犯した身語意の過ちを懺悔いたします。

Kāyena vācā cittena pamādena mayā kataṃ

カーイエーナ ワーチャー チッテーナ パマーデーナ マヤー カタン

Accayaṃ khama me Dhamma sandiṭṭhika akālika.

アッチャヤン カマ メー ダンマ サンディッティカ アカーリカ
実証できる永遠の真理たる仏法に対し、己が怠りにより犯した身語意の過ちを懺悔いたします。

Kāyena vācā cittena pamādena mayā kataṃ

カーイエーナ ワーチャー チッテーナ パマーデーナ マヤー カタン

Accayaṃ khama me Saṅgha supatīpanna anuttara.

アッチャヤン カマ メー サンガ スパティパンナ アヌッタラ
無上なる正道を實踐せる僧団に対し、己が怠りにより犯した身語意の過ちを懺悔いたします。

回向と誓願

神々への回向：

Ettāvātā ca amhehi sambhataṃ puñña sampadaṃ

エッターワター チャ アムヘーヒ サンバタン プンニャ サンパダン
ここまで我々が積みし全ての功德なる財宝を、神々が随喜してお受け下さいますように。

sabbe devā anumodantu sabba sampatti siddhiyā.

サッバー デーワー アヌモーダントウ サッパ サンパッティ スイッディヤー

遍く全ての神々が福德に満たされますように。

Ettāvātā ca amhehi sambhatam puñña sampadam

エッターワター チャ アムヘーヒ サンバタン プンニャ サンパダン

ここまで我々が積みし全ての功德なる財宝を、精霊が随喜してお受け下さいますように。

sabbe bhūtā anumodantu sabba sampatti siddhiyā.

サッバー ブーター アヌモダントウ サツバ サンパッティ スイツディヤー

遍く全ての精霊が福德に満たされますように。

Ettāvātā ca amhehi sambhatam puñña sampadam

エッター・ワターチャ アムヘーヒ ・サンバタン・プンニャ・サンパダン

ここまで我々が積みし全ての功德なる財宝を、一切衆生が随喜してお受け下さいますように。

sabbe sattā anumodantu sabba sampatti siddhiyā.

サッバー サッター アヌモダントウ サツバ サンパッティ スイツディヤー

遍く一切の衆生が福德に満たされますように。

先祖供養の偈：

Idam me nātīnaṃ hotu - sukhitā hontu ñātayo.

イダンメー ニャーティーナン ホートウ スキター ホントウ ニャータヨー (三回)

この功德が先祖に届きますように。先祖が安らぎに満たされますように。

誓願：

Idam me puññaṃ āsavakkhayā vahaṃ hotu.

イダン メー プンニャン アーサワッカヤー ワハン ホートウ

この功德により、我々は涅槃へと導かれんことを。

Sādhu! Sādhu! Sādhu!

サンガに食事を御布施するときのお唱え文

1. Namō Tassa Bhagavato Arahato Sammā Sambuddhassa.

ナモー タッサ バガワトー アラハトー サンマー サンブッダッサ (三唱)
阿羅漢であり、正自覚者であり、福運に満ちた世尊に、私は敬礼したてまつる。

2. Imaṃ Bhikkhaṃ, sapaṛikkhāraṃ Buddha pamukhassa bhikkhu saṅghassa dema.

イマン ビツカン サパリックカーラン ブッダ パムカッサ ビツク サンガッサ デーマ (三唱)
如法に整えたこの食^{じき}と、その他用意した品々を、釈迦牟尼如来とここに集う比丘サンガに御布施を致します。

Sādhu! Sādhu! Sādhu!

3. Imaṃ me puññaṃ āsavakkhayā vahaṃ hotu.

イダン メー プンニャン アーサワッカヤー ワハン ホートウ
この功德により、我々は涅槃へと導かれんことを。

Sādhu! Sādhu! Sādhu!